

赤潮警報(第2報)

平成24年(2012年)7月26日
山口県水産振興課

漁業者の皆さんへ

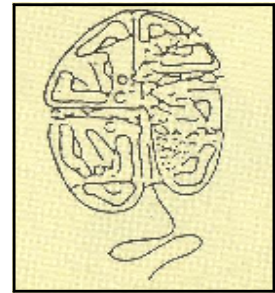
徳山湾で魚介類をへい死させる カレニア ミキモトイ が引き続き発生しています!

発 生 日: 平成24年7月23日(月)

発 生 海 域: 徳山湾

赤潮構成種: カレニア ミキモトイ (*Karenia mikimotoi*)
(好適水温 22~27°C、好適塩分 20~30psu)

着色海域の色: 暗褐色



大きさ 25~35 μm × 23~33 μm

調査結果:

観測場所	細胞数	備考
県漁協新南陽市支店前	12,500 個/ml	7月25日 28.0°C
福川漁港内	6,600 個/ml	7月25日 28.0°C
周南市地方卸売市場水産物市場前	3,850 個/ml	7月25日 28.5°C
県漁協下松市支店前	72 個/ml	7月25日 26.5°C
下松市深浦	8 個/ml	7月25日 27.0°C

■本種の赤潮では、以下の濃度が目安となっています。

●赤潮注意報密度 500個/ml ●赤潮警報密度(魚類へい死目安) 5,000個/ml

- 本種は過去、本県で最も大きな漁業被害が発生したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、海面が着色していなくても、魚介類のへい死を起こすことがありますので、十分に注意して下さい。
- 今後は、漁港内での蓄養はさけて、活け~~メ~~出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。

なお、県としましては、引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・水産事務所に速やかに通報してください。

* 県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

以下のアドレスにパソコンからアクセスして下さい。

→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

赤潮警報（第2報）に係る赤潮プランクトン観測場所

